

学域名	人間社会学域
学類名	人文学類
プログラム名	現代社会・人文学プログラム

学年・プログラムの内容(○印は重点的成績)	プロトカルの学習目標(○印=重視度を上げるために目標することが求められる項目、△印=学習過程を上げるために目標することが求められる項目)
1年生 ○印は「人間社会と文化」の「人間社会と文化」	○印は「○印は「人間社会と文化」の「人間社会と文化」」
2年生 ○印は「人間社会と文化」「人間社会と文化」「人間社会と文化」	○印は「○印は「人間社会と文化」の「人間社会と文化」」
3年生 ○印は「人間社会と文化」「人間社会と文化」「人間社会と文化」	○印は「○印は「人間社会と文化」の「人間社会と文化」」
4年生 ○印は「人間社会と文化」「人間社会と文化」「人間社会と文化」	○印は「○印は「人間社会と文化」の「人間社会と文化」」

プログラムのカリキュラム									
番号	専門科目	履修の学年	学年	Q1	Q2	Q3	Q4		
41162	社会学概論1	社会学概論についての社会学の特徴と理論、社会学の基礎知識を学ぶ。 ・社会学の対象と方法について、基礎的な知識を持つ。 ・社会学の目的と課題に關心を持つ。	1~4		*		◎		
41163	社会学概論2	社会学概論についての社会学の特徴と理論、社会学の基礎知識を学ぶ。 ・社会学の対象と方法について、基礎的な知識を持つ。 ・社会学の目的と課題に關心を持つ。	1~4			*	◎		
41164	社会調査基礎1	社会調査の目的と歴史、社会調査の特徴について学ぶ。 ・さまざまな社会調査の種類とその特徴、実施場所と問題点を理解する。 ・質問紙調査を中心に、社会調査の設計から実施、収集などデータ分析までの流れを学ぶ。 ・自分の目的に応じた種類の社会調査を選択し、実施問題の発見・計画立案できる。	2~4	*					◎
41165	社会調査基礎2	社会調査の目的と歴史、社会調査の特徴について学ぶ。 ・さまざまな社会調査の種類とその特徴、実施場所と問題点を理解する。 ・質問紙調査を中心に、社会調査の設計から実施、収集などデータ分析までの流れを学ぶ。 ・自分の目的に応じた種類の社会調査を選択し、実施問題の発見・計画立案できる。	2~4						◎
41166	基礎社会統計学1	社会統計の技術を学ぶ。 ・社会統計学の考え方と基礎的知識を学ぶ。	2~4	*			○ ○		◎
41167	基礎社会統計学2	社会統計の技術を学ぶ。 ・社会統計学の考え方と基礎的知識を学ぶ。	2~4		*		○ ○		◎
41168	発展社会統計学1	社会統計の適用範囲について理解する。 ・社会統計の考え方と基礎的知識を学ぶ。	2~4		*		○ ○		○
41169	発展社会統計学2	社会統計の適用範囲について理解する。 ・社会統計の考え方と基礎的知識を学ぶ。	2~4			*	○ ○		○
41170	社会学調査1	社会調査によって得られる資料やデータを収集し、それをうつす形式で整理する。 ・社会調査の実施手順を理解する。	2~4	*				○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○
41171	社会学調査2	社会調査によって得られる資料やデータを収集し、それをうつす形式で整理する。 ・サンプリングの方法、調査の実施手順を理解する。	2~4		*			○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○
41172	経験社会学1	日々の社会における出来事、現象について理解する。 ・社会現象を理解する方法。	2~4			*	○		
41173	経験社会学2	日々の社会における出来事、現象について理解する。 ・社会現象を理解する方法。	2~4			*	○		
41174	社会理論	社会理論の基礎的知識の学習。 ・社会現象と社会問題を理解する。 ・社会現象と社会問題を理解する。	2~4			*	○		
41175	政策社会学	政策社会学の基礎知識を理解する。 ・政策社会学の特徴を理解する。 ・政策社会学の特徴を理解する。	2~4			*	○		
41176	政策社会学研究	政策社会学の基礎知識を理解する。 ・政策社会学の特徴を理解する。 ・政策社会学の特徴を理解する。	2~4		*		○		
41177	公序社会学	公序社会の特徴について理解する。 ・公序社会とは何かについて考える。	2~4			*	○		
41178	公序社会学研究	公序社会の特徴について理解する。 ・公序社会とは何かについて考える。	2~4			*	○		
41179	公共社会学	日本における社会計画の特徴を理解する。 ・社会計画の特徴を理解する。	2~4			*	○		
41180	公共社会学研究	日本における社会計画の特徴を理解する。 ・社会計画の特徴を理解する。	2~4			*	○		
41181	地域社会とジャーナリズム	・社会現象の分析するための基礎的な視点。 ・社会現象の分析するための基礎的な視点。 ・社会現象の分析するための基礎的な視点。	2~4	*			○		

学域名	人間社会学域
学類名	人文学類
プログラム名	現代社会・人文学プログラム

学年・プログラムのOPDリリュウム成績評定							
プロトコルによる評定							
学年	専修科	総合学科	普通科	学年	Q	Q	Q
1	○	○	○	2	○	○	○
3	○	○	○	4	○	○	○

プログラムのカリキュラム

番号	専修 名前	専修 内容	専修 学年	○ □	○ □	○ □	○ □				
41187	地域社会とジンガーラ	・地域社会を含む学年ごとに折るための基本的な視点を持つこと。 ・自分の持つ資源と他の資源を把握できるようにする。 ・現地で実習する際は、ジンガーラの経験を活用する。 ・事前学習し知識やデータをもとに、ジンガーラの経験をシナジーする。データを取る際に取り組み、自分の意見を説明しながら意見交換していく(保存的)あたりについて。	2~4		*			○		○	
41188	医療社会学Ⅰ	・医療社会学を学ぶに当たるうえでの基本的な考え方を明らかにすることなどで、現地で実習する際は、現地の資源を見出し使いやすくするために。 ・事前学習し知識やデータをもとに、ジンガーラの経験をシナジーする。データを取る際に取り組み、多様な視点を理解しながら学習を進めていく(保存的)あたりについて。	2~4			*		○		○	
41189	医療社会学Ⅱ	・現地の医療をよりよく理解するにあたっては、現地の特徴、現地の歩み、歴史的変化について理解から学習し、より多く現地の人々と接する力に向けたデータをもとにして、ジンガーラの経験をシナジーする。データを取る際に取り組み、多様な視点を理解しながら学習を進めていく(保存的)あたりについて。	2~4				*	○		○	
41192	社会システム論	・システム論的基本な知識について学ぶ。 ・社会科で学んだ知識について、社会科で学んでいた知識の展開をめぐらす。 ・社会をよりよく理解するための視点として、社会のシステム論の思考方法を身につけることを目指す。	2~4	*				○			○
41196	社会システム論研究	システム論の基本的な概念を理解する。 ・社会科で学んだ知識について、社会科で学んでいた知識の展開をめぐらす。 ・社会をよりよく理解するための視点として、社会のシステム論の思考方法を身につけることを目指す。	2~4	*				○			○
41193	現代社会論	社会学における代表的な現象を学び、社会現象を理解する。 ・社会現象を理解するうえで、社会現象の変化と生活の変化に注目しつつ、その現象の特質についてよりよく理解する。 ・現象が現れる場所に在するさまざまな要素を発見する能力を磨くことを目標とする。	2~4		*						○
41197	現代社会論研究	社会学における代表的な現象を理解する。 ・現代社会の現象を理解するうえで、社会現象の変化と生活の変化に注目しつつ、現代社会の現象についてよりよく理解する。 ・現象が現れる場所に在するさまざまな要素を発見する能力を磨くことを目標とする。	2~4		*			○			○
41147	経験社会学演習	・社会現象について現象を観察する。 ・現象を理解するための視点を研究課題を設定するための方法などを確立する。 ・現象の社会問題に対する理解度を深める。 ・現象の現象を理解する。 ・現象の現象を理解するにについて、感想や報告会で語るところなど。	2~4				*	○		○	
41172	理論社会学演習	・理論社会学の専門レベルの知識、各分野を理解する。 ・理論社会学の専門知識を理解する。 ・現象の社会問題を理解する。 ・現象の社会問題を理解するかの確認しているか。	2~4			*		○		○	
41173	応用社会学演習1	・社会学の理論的観察から、現象を現象と捉え分析するスキルを得る。 ・社会学の理論的検証問題について、現象を現象と捉え分析する。 ・現象を現象と捉え分析する。 ・社会現象の現象と現象と現象について、明確な思考ができるようになる。	2~4	*				○		○	
41174	応用社会学演習2	・社会学の理論的観察から、現象を現象と捉え分析するスキルを得る。 ・社会学の理論的検証問題について、現象を現象と捉え分析する。 ・現象を現象と捉え分析する。 ・社会現象の現象と現象と現象について、明確な思考ができるようになる。	2~4		*			○		○	
41175	社会情報学演習1	・社会情報学の基本的な知識を身に付ける。 ・社会情報学の基礎知識を理解する。 ・データの扱い方、読み込み方、データの構造を理解する。 ・データを現象と捉え分析する。 ・現象を現象と捉え分析する。	2~4			*		○		○	
41176	社会情報学演習2	・社会情報学の基礎知識を理解する。 ・データを現象と捉え分析する。 ・現象を現象と捉え分析する。 ・データを現象と捉え分析する。	2~4				*	○		○	
41177	ジンガーラと社会演習1	・ジンガーラの経験から、社会現象を理解する。 ・ジンガーラに関する現象の考え方を理解する。 ・データを現象と捉え分析する。 ・現象を現象と捉え分析する。	2~4	*				○		○	
41178	ジンガーラと社会演習2	・ジンガーラの経験から、社会現象を理解する。 ・ジンガーラに関する現象の考え方を理解する。 ・データを現象と捉え分析する。 ・現象を現象と捉え分析する。	2~4		*			○		○	

学域名	人間社会学域
学類名	人文学類
プログラム名	現代社会・人文学プログラム

学域名	人間社会学域
学類名	人文学類
プログラム名	現代社会・人文学プログラム

プログラムのディプロマポリシー(学習成果目標)							プログラムのディプロマポリシー(学習成果実現)						
1. 人文科学・グローバル・スクールマークをもつる、人文科学系は常に學ぶすぐれの能力と質問と別れる新たな情報や価値を創造し、社会に貢献できる学生に学士・修士の学位を授与する。	各社会企・個人の行動・思考・文化・思想・感情・意見について考察する人文精神の成長を学び、専門に対する個別化・人間性プログラムの各種専門分野の専門知識を身に。さらには人文精神の養成合意・学部の授業を持つた人材を養成する。修士(文学)の学位を授与される学生は、以上の人文材料が目標に到達し、かつ学部のディプロマ・ポリシーに掲げた学習成果を上げるために、以下のよなな個別化・人間性・人間学プログラムを学ぶ者とす。												
2. 理性的・批判的思考をもつた、専門性													
3. 選択からくる主体的な情報収集と専門的自己表現の能力													
4. 多様な情報・文献・史料、史跡のなかで必要なものと選択から主体的に収集、分析、統合し、自らの見解や価値観を形成とともに、明確な理解構成能力と高い文章表現力で自己を説得的かつ確実に表現することができる。													
5. 多様な問題に応じて柔軟な問題解決法をもつた、異なる文化や民族も含む他者の多様な価値観や実効に対する深い理解心と深い理解力をもつており、日本語そして外國語を用いて対話する有能者とも最も多くの満足が得られる。													
6. 多様な問題に応じて柔軟な問題解決法をもつた、異なる文化や民族も含む他者の多様な価値観や実効に対する深い理解心と深い理解力をもつており、日本語そして外國語を用いて対話する有能者とも最も多くの満足が得られる。													
7. 文化・人間学・哲學・心理学・社会学・政治学・歴史学・地理学・生物学・化学・物理・数学などの各学部の専門知識を身につける。(PDP-2)													
8. 文化・人間学・哲學・心理学・社会学・政治学・歴史学・地理学・生物学・化学・物理・数学などの各学部の専門知識を身につける。(PDP-2)													
学年:プログラムのOP(カリキュラム構成割合)							学年:学習成果目標(△=学習成果を上げるために図書することがよくなるための目録、○=学習成果を上げるために図書することがよくなるための目録)						
学年	授業 科目	授業の 学年	授業の 学年	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	△	○	△	○	△	○
41350	人間学概論B	1~4			*			○					
41302	西洋古文明中世思想史A	2~4			(*)			○					
41303	西洋古代中世思想史B	2~4			(*)			○					
41304	西洋近世思想史A	1~4	(*)					○					
41305	西洋近世思想史B	1~4	(*)					○					
41306	西洋倫理思想史A	2~4			(*)			○					
41307	西洋倫理思想史B	2~4			(*)			○					
41351	現代哲學	2~4			*			○				○	
41312	応用心理学	2~4	(*)					○				○	
41352	西洋古代中世特殊講義	2~4			(*)			○				○	
41353	近現代哲学特殊講義	2~4			*			○				○	
41317	古代中世特殊思想特殊講義	2~4			(*)			○				○	
41354	近現代哲學特殊講義	2~4	*					○				○	
41355	人間学基礎講義A	2~4		(*)				○				○	
41356	人間学基礎講義B	2~4			(*)			○				○	
41357	人間学特殊講義A	2~4	*					○				○	
41358	人間学特殊講義B	2~4	*					○				○	
41359	西洋古代中世哲學基礎講義A	2~4	(*)					○				○	
41360	西洋古代中世哲學基礎講義B	2~4		(*)				○				○	
41361	西洋古代中世哲學演習A	2~4			(*)			○				○	
41362	西洋古代中世哲學演習B	2~4			(*)			○				○	
41363	西洋古代中世哲學研究演習A	2~4	(*)					○				○	
41364	西洋古代中世哲學研究演習B	2~4		(*)				○				○	
41365	近現代哲學基礎演習	2~4						○				○	
41366	近現代哲學演習	2~4						○				○	
41367	近現代哲學研究演習	2~4						○				○	
41368	倫理思想基礎演習A	2~4	(*)					○				○	
41369	倫理思想基礎演習B	2~4		(*)				○				○	
41370	倫理思想演習A	2~4	*					○				○	
41371	倫理思想演習B	2~4	*					○				○	
41372	倫理思想研究演習A	2~4			(*)			○				○	
41373	倫理思想研究演習B	2~4			(*)			○				○	
41374	応用倫理学基礎演習A	2~4	(*)					○				○	
41375	応用倫理学基礎演習B	2~4	(*)					○				○	
41380	人間学基礎演習A	2~4	*					○				○	
41381	人間学基礎演習B	2~4	*					○				○	
41382	人間学研究演習A	2~4		*				○				○	
41383	人間学研究演習B	2~4		*				○				○	
41384	人間学研究演習A	2~4		*				○				○	
41385	人間学研究演習B	2~4		*				○				○	
41389	文化・人間学経緯A	1~4	*					○				○	

学域名	人間社会学域
学類名	人文学類
プログラム名	現代社会・人間学プログラム

国際的・グローバルな視点(学術研究の方法)							プログラムのカリキュラム(学術研究の方法)						
1.世界をめぐる多様な文化や言語、歴史などの知識を身につけ、人文科学では常に学ぶべき文化や言語を創造し、社会に貢献できる学生に「学士(人文科学)の学位」を授与する。							国際社会・人間学プログラムは、人の行動・思想・文化・制度・歴史・地理について考える人文科学の成果を学び、専門とする専門社会・人間学プログラムの各専門分野の専門知識を習得し、さらに人文科学の総合的な知識と、個別の知識を持つ人材を育成する。学士(人文科学)の学位を授与される学生は、以上の人文科学養成目標に達成し、かつ学部のディプロマ・ホールドに掲げた学習成果目標を達成する。						
2.社会科学的立場をもつた専門性							上記に加えて、以下のようすに専門社会・人間学の総合的な知識と専門知識を持つ人材を育成する。学生(人文科学)の学位を授与される学生は、以上の人文科学養成目標に達成し、かつ学部のディプロマ・ホールドに掲げた学習成果目標を達成する。						
3.適切な問題意識と課題解決能力をもつて、社会問題を解決するための知識と方法論を用いて、社会問題を解決することができる。(→KUGS1.3(対応))							上記に加えて、以下のようすに専門社会・人間学の総合的な知識と専門知識を持つ人材を育成する。学生(人文科学)の学位を授与される学生は、以上の人文科学養成目標に達成し、かつ学部のディプロマ・ホールドに掲げた学習成果目標を達成する。						
4.多様な情報、文書、資料、史料の中から必要なものを適切かつ主体的に収集、分析・統計し、自らの見解や価値観を形成とともに、明確な説明構成能力と高い文書表現力で自己を説かせるか的確に表現することができる。(→KUGS4.1(対応))							上記に加えて、以下のようすに専門社会・人間学の総合的な知識と専門知識を持つ人材を育成する。学生(人文科学)の学位を授与される学生は、以上の人文科学養成目標に達成し、かつ学部のディプロマ・ホールドに掲げた学習成果目標を達成する。						
学年:プログラムのOPカリキュラム(学術研究の方針)							プログラムの学習成果(①=学習成果を上げるために活動することごとに強く求められる特徴、②=学習成果を上げるために活動することが強く求められる特徴、△=学習成果を上げるために活動すること)						
①強調される特徴							①強調される特徴						
②強調される特徴							②強調される特徴						
③強調される特徴							③強調される特徴						
④強調される特徴							④強調される特徴						
⑤強調される特徴							⑤強調される特徴						
⑥強調される特徴							⑥強調される特徴						
⑦強調される特徴							⑦強調される特徴						
⑧強調される特徴							⑧強調される特徴						
⑨強調される特徴							⑨強調される特徴						
⑩強調される特徴							⑩強調される特徴						
⑪強調される特徴							⑪強調される特徴						
⑫強調される特徴							⑫強調される特徴						
⑬強調される特徴							⑬強調される特徴						
⑭強調される特徴							⑭強調される特徴						
⑮強調される特徴							⑮強調される特徴						
⑯強調される特徴							⑯強調される特徴						
⑰強調される特徴							⑰強調される特徴						
⑱強調される特徴							⑱強調される特徴						
⑲強調される特徴							⑲強調される特徴						
⑳強調される特徴							⑳強調される特徴						
㉑強調される特徴							㉑強調される特徴						
㉒強調される特徴							㉒強調される特徴						
㉓強調される特徴							㉓強調される特徴						
㉔強調される特徴							㉔強調される特徴						
㉕強調される特徴							㉕強調される特徴						
㉖強調される特徴							㉖強調される特徴						
㉗強調される特徴							㉗強調される特徴						
㉘強調される特徴							㉘強調される特徴						
㉙強調される特徴							㉙強調される特徴						
㉚強調される特徴							㉚強調される特徴						
㉛強調される特徴							㉛強調される特徴						
㉜強調される特徴							㉜強調される特徴						
㉝強調される特徴							㉝強調される特徴						
㉞強調される特徴							㉞強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						
㉟強調される特徴							㉟強調される特徴						

学域名	人間社会学域
学類名	人文学類
プログラム名	現代社会・人文学プログラム

プログラムの目標・ポリシー・評議会(学修効果を充実)
<p>国際社会で活躍する人材を育成するため、人間の行動・思想・文化・美術・創造・復興・革新・真面目について考える人文科学の成果を学び、専門とする現代社会・人文学プログラムの各専門分野の専門知識を習得する。 1. 人文科学の知識と専門知識を習得する。 2. 社会的・実用的・創造的な能力を養う。 3. 人文科学の知識と専門知識を有する者として、常に好奇心を持ち続けて、人間や環境、環境をめぐる課題を自ら見発見することができる。(→KUGS1)に対応)</p>

学年・プログラムのOPD(育成目標)	
1年生	「基礎知識」を身に付けること、基礎知識を理解すること、基礎知識を活用すること
2年生	「基礎知識」を身に付けること、基礎知識を理解すること、基礎知識を活用すること
3年生	「基礎知識」を身に付けること、基礎知識を理解すること、基礎知識を活用すること
4年生	「基礎知識」を身に付けること、基礎知識を理解すること、基礎知識を活用すること